

22

さくらがおかこうえん 桜ヶ丘公園

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会

● 所在地 多摩市

● 問合先 ☎ 042-375-1240 (8:30~17:30) 桜ヶ丘公園サービスセンター (〒206-0021 多摩市連光寺5-15)

● 交 通 小田急多摩線「小田急永山」・京王相模原線「京王永山」・京王線「聖蹟桜ヶ丘」から

京王バス「桜ヶ丘公園西口」下車 徒歩1分

駐車場(記念館側 55台・無料8:45~16:30、ゆうひの丘側 36台・無料8:45~20:00)



多摩丘陵自然公園内にある、丘陵と谷間からなる公園です。丘陵地公園だけに、地形は高低差数十mと起伏に富んでいます。園内には雑木林を主体にした林があり、自然散策に適しています。なお、公園の中ほどには、明治天皇の行幸を記念して建てられた洋風建築、旧多摩聖蹟記念館（多摩市管理・市指定文化財、東京都景観上重要な歴史的建造物）があります。

サクラ

丘陵のほとんどは雑木林で覆われ、約450本のソメイヨシノとヤマザクラが点在します。



お花見坂

モミジ

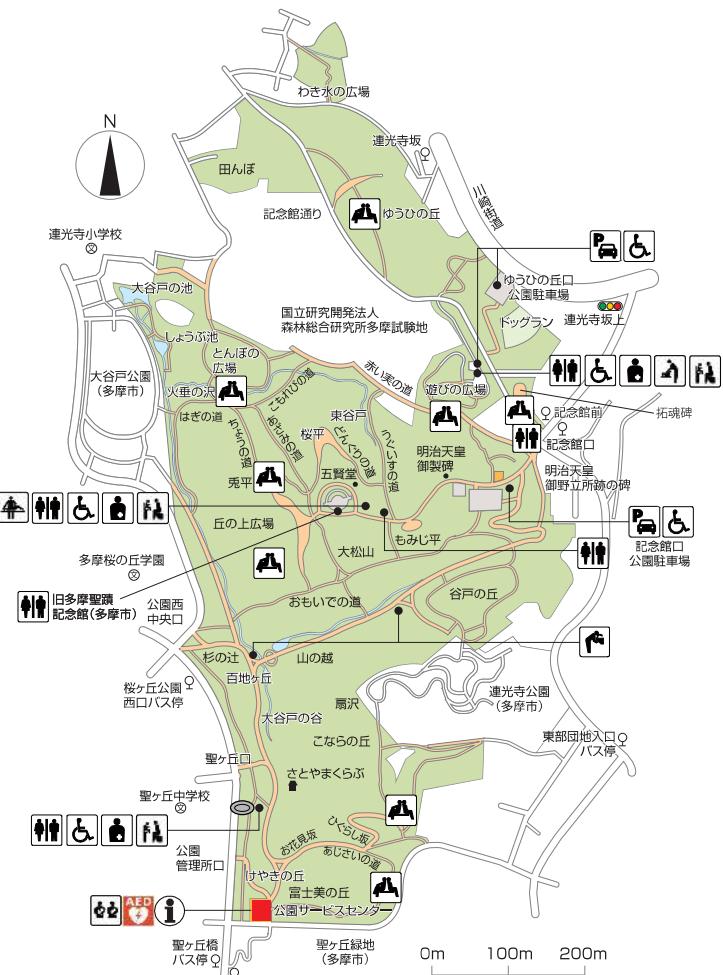
園内には約100本のイロハモミジがあります。初霜の頃が一番の見頃で、丘陵の景観に彩りを添えます。

野鳥

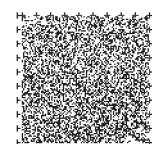
野鳥や昆虫の種類も数も豊富。ウグイス、シジュウカラ、メジロなども繁殖しています。

野草

丘陵の中腹やすそのを、多くの種類の野草が彩ります。初夏はオカタツナミソウの紫。夏はキツネノカミソリのオレンジ。秋はキバナアキギリの黄色が目立ちます。



開園年月日／昭和59年6月1日 開園面積／339,946.30m²
主な植物／クヌギ・コナラ・サクラ類・モミジ類・メタセコイア・エゴノキ・アジサイ・ヤマツツジ・オカタツナミソウ・キバナアキギリ
主な施設／ドッグラン、旧多摩聖蹟記念館(多摩市営 ☎ 042-337-0900)



23

さやまこうえん 狭山公園

サ行
23
狭山

指定管理者 ■ 狹山丘陵パートナーズ

- 所在地 東村山市、東大和市
- 問合先 ☎ 042-393-0154(8:30~17:30) 狹山公園パークセンター(〒189-0026 東村山市多摩湖町3-17-19)
- 交 通 西武多摩湖線「多摩湖駅」又は「武藏大和」下車 徒歩3分
駐車場(71台・無料・5:30-18:00)



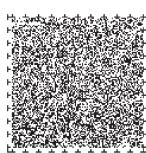
狹山公園は、豊かな樹林に、開放感のある広場や池を擁した丘陵地公園です。桜や紅葉、雄大な多摩湖の景観が楽しめることから、長く東京近郊の景勝地として親しまれてきました。鉄道でのアクセスもよく、また全長10.5kmの狹山・境緑道、同じく11kmの多摩湖自転車歩行者道の基点でもあり、自転車での利用もお勧めです。

ススキ原っぱ

ススキ原っぱでは、都内では少なくなったススキの群落を見ることができます。秋から冬にかけて陽の光を浴びて銀色に輝くススキは武蔵野の原風景と言えます。

バードウォッキング

カッコウ、ホトトギス、ホオジロなど、都心ではなかなか見られない鳥をはじめ、アオゲラ、コジュケイ、冬鳥ではルリビタキ、ジョウビタキ、カシラダカなどが比較的よく見られます。4月下旬から5月初めにかけての繁殖期には、賑やかなさえずりの声が聴かれます。



開園年月日／昭和12年4月29日 開園面積／234,915.334m²
主な植物／クヌギ・コナラ・サクラ類・モミジ類・トウカエデ・アカマツ・ヤマツツジ

サクラ

古くから桜の名所として親しまれてきた狹山公園。ソメイヨシノの多くは現在世代交代中ですが、太陽広場には立派なヤマザクラ、オオシマザクラがある他、サトザクラ類もたくさん植樹されました。春にはそれぞれに趣の異なる花を楽しむことができます。



緑の葉に大きな白い花、美しいオオシマザクラ

コミュニティガーデン

コミュニティガーデンとは「地域の庭」のことをいいます。狹山公園では講座やボランティア活動での花壇づくりを通して人々が出会い、交流する場となっています。



コミュニティガーデン

やけ べ いけ 宅部池

丘陵の湧水や多摩湖からの流水で出来た池で、池周辺の木々の新緑や紅葉の美しさは格別です。



宅部池



風の広場のサクラ

自然ガイド

5歳～小学生を対象にパークレンジャーと一緒に公園を探検する「さやまキッズプログラム」、パークレンジャーが園内の自然をご案内する「ガイドウォーク」を開催しています。どちらも1時間半程度のプログラムです。開催状況はパークセンターにお問い合わせください。



さやまキッズプログラム



サ行 23
狛山

24



さやまさかいりょくどう 狭山・境緑道

指定管理者 ■ 狹山丘陵パートナーズ

- 所在地 小平市、東村山市、東大和市、西東京市
- 問合先 ☎ 042-393-0154(8:30~17:30) 狹山公園パークセンター(〒189-0026 東村山市多摩湖町3-17-19)
- 交 通 西武多摩湖線「武藏大和」・「八坂」・「萩山」下車、西武新宿線「小平」・「花小金井」下車



サ行
狹山
境

緑道は東大和市の狭山公園から西東京市の五日市街道交差部までの延長10.5kmの水道管が布設された場所に開園しています。緑道沿いには、サクラ、アジサイ、ヤマブキ、サツキ等の花木が多く植えられています。また、緑道と並行して自転車・歩行者専用道が通っており、東村山中央公園、狭山公園など隣接する公園とあわせて散策やサイクリングが可能です。



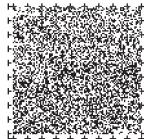
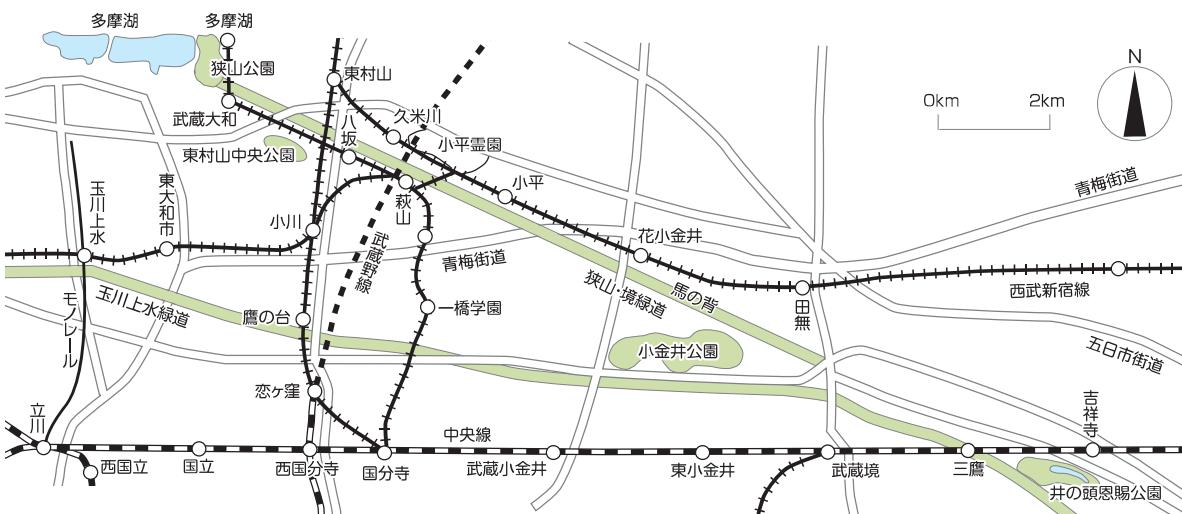
桜

馬の背

見通しのよい土手の道となっており、馬の背中のような風景が広がっています。



馬の背



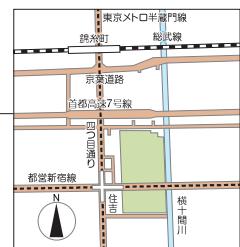
開園年月日／昭和54年6月1日 開園面積／84,561.55m²
主な植物／サクラ類・ハナミズキ・アジサイ・ツツジ・ヤマブキ

25

猿江恩賜公園

指定管理者 ■ アメニス東部地区グループ

- 所在地 江東区
- 問合先 ☎ 03-3631-9732(8:30~17:30) 猿江恩賜公園サービスセンター(〒135-0001 江東区毛利2-13-7)
- 交 通 都営地下鉄新宿線・東京メトロ半蔵門線「住吉」下車 徒歩2分
JR総武線「錦糸町」下車 徒歩15分



サ行
25
猿江

新大橋通りをはさんで野球場、ティアラこうとうのある南側と、テニスコートと広場のある、明るくて開放的な北側の地区に分かれています。

ミニ木蔵

かつての木場の水面景観を再現し、水面のある環境を残すため造ったものです。水面の広さは約1,600m²あります。

このミニ木蔵の護岸に使われている石は、材木を長い期間貯蔵するとき、「重し」として使われていたものです。



貯木場を再現したミニ木蔵

せせらぎと広場

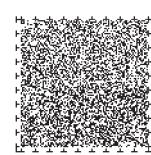
石で作り出した全長約300mの流れ。夏休み中は通水をして最上流の「じゃぶじゅぶ池」を子供達の水遊び場として開放しています。

トンガリ帽子の時計塔のある中央広場、ブロック要塞などの遊具を備えた冒険広場があります。

公園のシンボル
トンガリ帽子の時計台



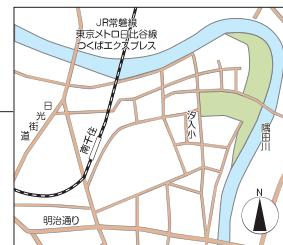
開園年月日／昭和7年4月29日 開園面積／145,088.43m²
主な植物／イチョウ・クスノキ・サクラ(ソメイヨシノ)・ヤマモモ・アジサイ・キンモクセイ・ツツジ類 主な施設／野球場兼競技場、テニスコート、ミニ木蔵



26

汐入公園

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会



サ行
汐入

- 所在地 荒川区
- 問合先 ☎ 03-3807-5181 (8:30~17:30) 汐入公園サービスセンター(〒116-0003 荒川区南千住8-13-1)
- 交 通 JR常磐線・東京メトロ日比谷線・つくばエクスプレス「南千住」下車 徒歩12分
東京スカイツリーライン「牛田」・京成線「京成閏屋」下車 徒歩12分
駐車場(第一 43台、第二 27台・有料・24時間)



この公園は、荒川区の東端、南千住八丁目付近に位置する白鬚西地区市街地再開発事業によって整備された公園です。

平常時は、憩いやレクリエーションなどを通じて都民に親しまれています。また、災害時には避難場所としての機能を担う防災公園として整備しています。

広場と眺望

展望広場、ふれあい広場、バーベキュー広場や多目的広場など多様な広場とともに、テニスコート等のスポーツ施設や野外ステージ、噴水、日時計、複合遊具等を設け、安全な広場公園となっています。また、隅田川と公園が隣接する約1kmの区間についてはスーパー堤防化し、眺望の開けた、水にも親しみやすい、緑豊かで広大な都市空間を生み出しています。



眺望



開園年月日／平成18年4月1日 開園面積／129,369.83m²
主な植物／サクラ類・ハナミズキ・ヤマボウシ・ボダイジュ・ユキヤナギ・コデマリ・レンギョウ・ラベンダー・アジサイ・サツキ・ツツジ・シモツケ
施設／防災施設、展望広場、ふれあい広場、バーベキュー広場、多目的広場、テニスコート、野外ステージ、複合遊具、ハーブ園

27

しおかぜこうえん 潮風公園

指定管理者 ■ 東京臨海副都心グループ

● 所在地 品川区

● 問合先 ☎ 03-5500-0385(8:30~17:15) 潮風公園事務所(〒135-0092 品川区東八潮1-2)

● 交 通 ゆりかもめ「台場」・「東京国際クルーズターミナル」下車徒歩5分、りんかい線「東京テレポート」下車徒歩12分

東京メトロ東西線・都営地下鉄大江戸線「門前仲町」から都バス「台場駅前」・「東京国際クルーズターミナル駅前」下車徒歩5分、

東京水辺ライン「両国」から約1時間もしくは「葛西臨海公園」から約50分「お台場海浜公園」下船 徒歩10分、

東京観光汽船「日の出桟橋」から約25分「お台場海浜公園」下船 徒歩10分

駐車場(北 134台、南 84台・有料・24時間)



サ行
27
潮風

潮風公園は、13号埋立地の一画の「13号地公園」として整備され、この地域や周辺地域が臨海副都心として整備されるに伴い、全面改修工事が行われ「潮風公園」として生まれ変わりました。お台場海浜公園と隣接しています。

東京2020大会のビーチバレーボール競技の会場となっていました。

水と緑のプロムナード

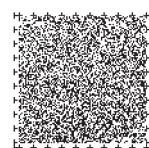
南中央口と噴水広場を結ぶ南地区のメイン園路で、ワシントンヤシとカスケードが、エキゾチックな雰囲気を演出しています。



水と緑のプロムナード

コーストデッキ

海に面した、レンガ舗装の階段状のデッキで、レインボーブリッジや東京港を行き来する船や羽田空港を発着する飛行機を見ることができます。



開園年月日／昭和49年6月1日 開園面積／154,452.41m²
主な植物／アメリカディゴ・オリーブ・クロマツ・サルスベリ・シラカシ・タブノキ・ブラシノキ・マテバシイ・ヤマモモ・ワシントンヤシ
施設／コーストデッキ、サニーテラス、太陽の広場、水と緑のプロムナード、夕陽の塔

28

しのざきこうえん 篠崎公園

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 江戸川区
- 問合先 ☎ 03-3670-4080(8:30~17:30) 篠崎公園サービスセンター(〒133-0054 江戸川区上篠崎1-25-1)
- 交 通 A地区(篠崎公園):都営地下鉄新宿線「篠崎」下車 徒歩16分、JR総武線「小岩」から京成バス「浅間神社」
徒歩4分、JR総武線「小岩」から京成バス「公園入口」下車 徒歩5分

B地区(鹿骨):都営地下鉄新宿線「篠崎」下車 徒歩15分、JR総武線「小岩」から京成バス「小岩消防署」下車 徒歩1分
駐車場(第一 193台、第二 49台・有料・24時間)



サ行
28
篠崎

千葉県との境を流れる江戸川の堤防より西に広がる公園。広場と運動施設を備え、緑地の少ない東京都の東部地区にあっては、貴重な存在といえます。

前身は昭和15年の紀元2,600年記念事業です。一部に高射砲陣地などが設けられ、その他は農地になりました。戦後、再び公園にすることになり、昭和42年、一部を開園しました。現在も順次公園の整備を実施しています。

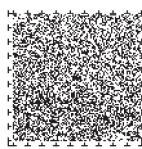
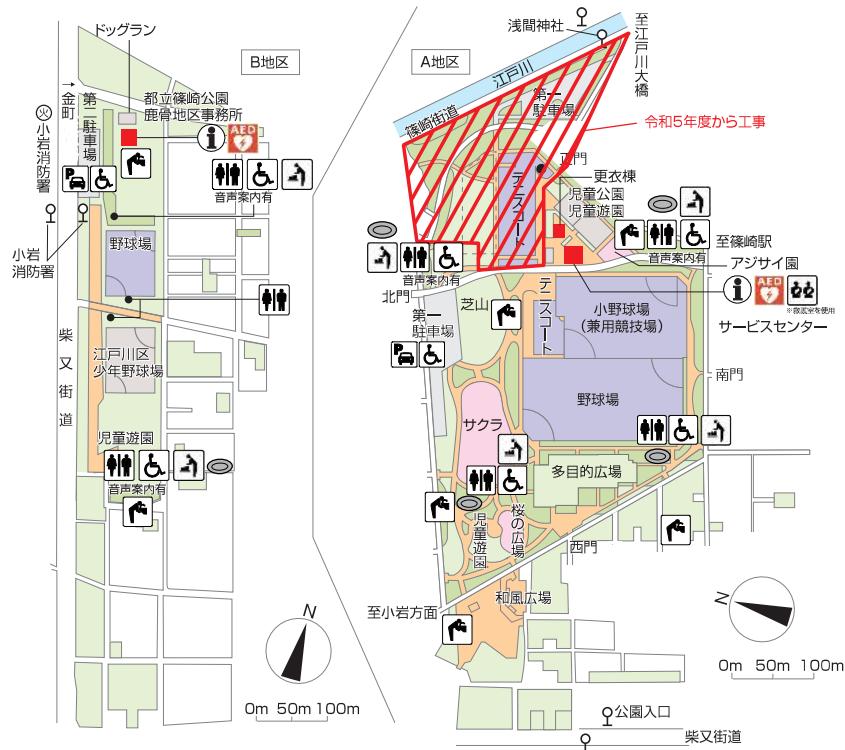
芝山と草地

植込を間にはさんで、芝山と広い草地があります。

80本のサクラのほか、マツ、シイノキ、エンジュ、メタセコイアなどの木立のある芝生と草地は、軽い運動のための広場として開放されています。



芝山



開園年月日／昭和42年7月26日 開園面積／312,744.18m²

主な植物／クスノキ・サクラ(ソメイヨシノ)・メタセコイア・ユリノキ・アジサイ

施設／野球場、小野球場(兼用競技場)、テニスコート(運動施設はナイター利用可能、B地区野球場除く)、児童遊園
ドッグラン

29

しばこうえん 芝公園

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会

● 所在地 港区

● 問合先 ☎ 03-3431-4359(8:30~17:30) 芝公園サービスセンター(〒105-0011 港区芝公園4-10-17)

● 交 通 都営地下鉄三田線「芝公園」「御成門」下車 徒歩2分、都営地下鉄大江戸線「赤羽橋」下車 徒歩2分、都営地下鉄(浅草線・大江戸線)「大門」下車 徒歩5分、JR山手線「浜松町」下車 徒歩12分



サ行
29
芝

日本で最も古い公園の一つ。明治6年の太政官布達によって、上野、浅草、深川、飛鳥山と共に、日本で最初の公園として指定され、以後の公園造成のさきがけとなりました。当初は増上寺の境内を含む広い公園でしたが、戦後の政教分離によって境内の部分が除かれ、環状の公園になりました。

園内には、歴史の古い公園らしく、クスノキ、ケヤキ、イチョウなどの大木がところどころにあります。



もみじ谷

もみじ谷

令和2年に修復が完了した人工の渓谷。大小の自然石を組み合わせた岩場と周囲の樹林とを取り合わせた景観は、深山幽谷を想させ、高さ10mの岩場から落下する滝は壮観です。

芝丸山古墳

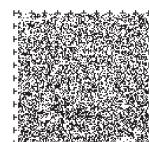
古墳時代の前方後円墳で、5世紀の築造とされ、東京都指定史跡です。全長約110mで都内最大級の規模ですが、戦後の開発でかなり原形を失いました。芝公園自体、標高16mの台地上にありますが、古墳はさらに高く土が盛られているので、小高い丘になっています。

サクラ

古墳の上や中腹、あるいは弁天池の近くにはソメイヨシノなど約140本のサクラがあります。

梅園

古墳の下には約70本の梅があります。新宿角筈にあった「梅屋敷銀世界」と呼ばれる梅林を移植したものです。



開園年月日／明治6年10月19日 開園面積／122,501.09m²(一部は国有地の無償貸付を受けています)

主な植物／イチョウ・ウメ・クスノキ・サクラ(ソメイヨシノ)・マテバシイ・モミジ・ロウバイ

施設／野球場(2面)兼競技場、テニスコート(3面)、プール(港区営 ☎ 03-5733-0575・夏期)

図書館(港区営 ☎ 03-3437-6621)、区立芝公園(港区営 ☎ 080-9811-1659)

30

しゃくじいこうえん 石神井公園

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会



サ行
30
石神井

- 所在地 練馬区
- 問合先 ☎ 03-3996-3950(8:30~17:30) 石神井公園サービスセンター(〒177-0045 練馬区石神井台1-26-1)
- 交 通 西武池袋線「石神井公園」下車 徒歩7分
西武新宿線「上井草」から西武バス「三宝寺池」「石神井公園」下車すぐ
駐車場(第一 40台、第二 29台・有料・24時間)



三宝寺池、石神井池を中心とした公園で、武蔵野の自然がよく残されています。樹林に囲まれ静寂な三宝寺池と、ボート遊びなどができる石神井池を中心に、水辺観察園、野鳥誘致林、記念庭園などがあります。

三宝寺池

かつては武蔵野三大湧水池のひとつでした。江戸時代には、いかなる日照りにも涸れないといわれ、昭和30年代頃までは、真冬でも池面が凍らない「不凍池」として知られていました。しかし、かつての豊富な湧水も、周辺の市街化など環境の変化により、現在では見ることはできません。このため、井戸から地下水を汲みあげ、池を満たしています。

池の周囲には、自然観察や散策のための木道がめぐらされています。

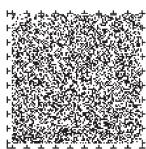
樹林におおわれた池は、今も変わることなく、四季それぞれに美しい姿を見せてくれます。また、池のほとりにめぐらされた木道は、自然観察や散策にとても便利です。

沼沢植物群落

三宝寺池の中の島(浮島)を中心とした水生植物の群落は、昭和10年12月に国の天然記念物に指定されています。指定時には約50種あった植物は、その後の水環境の変化などで種類、個体数ともに減少傾向をとどつきましたが、現在でも、氷河期から存在したミツガシワをはじめ、カキツバタ、コウホネ、ハンゲショウなどを見ることができます。



三宝寺池



開園年月日／昭和34年3月11日 開園面積／226,232.9m²
主な植物／イロハモミジ・クヌギ・ケヤキ・サクラ(ソメイヨシノ・サトザクラ)・ハンノキ・メタセコイア・ラクウショウ・カキツバタ・ミツガシワ・コウホネ・ハンゲショウ・スイレン 施設／野球場、テニスコート、野外ステージ、ボート場、売店

花と鳥

三宝寺池の北の台地を中心にソメイヨシノが約220本、そのほかのサクラが約130本、コブシが約140本あります。水面に彩りを添えるカキツバタやスイレンの花も楽しめます。

冬には、オナガガモ、コガモ、マガモ、キンクロハジロなどの水鳥が飛来します。また、カルガモやカイツブリ、バン、カワセミは、一年を通じて観察できます。

この他に、アオジ、ウゲイス、エナガなどの野鳥も観察できます。



三宝寺池とカキツバタ

石神井城跡

三宝寺池の南崖上に石神井城跡があります。平安末期から室町期まで石神井川流域を中心に勢力をもっていた豊島氏によって築城されたもので、文明9年（1477年）、太田道灌に敗れて落城しました。通常は保護のために閉鎖されていますが、フェンス外からも主郭部分の土壘と空堀の名残が見られます。平成23年6月に東京都の史跡に指定されています。園内には、落城伝説にまつわる姫塚、殿塚もあります。

石神井池

かつては、三宝寺池から水路が引かれ、田圃が広がっていましたが、昭和8年、この水路をせき止め、池がつくられました。周囲の緑や季節の花を眺めながらのボート遊びができ、開放的で賑やかな雰囲気に満ちています。

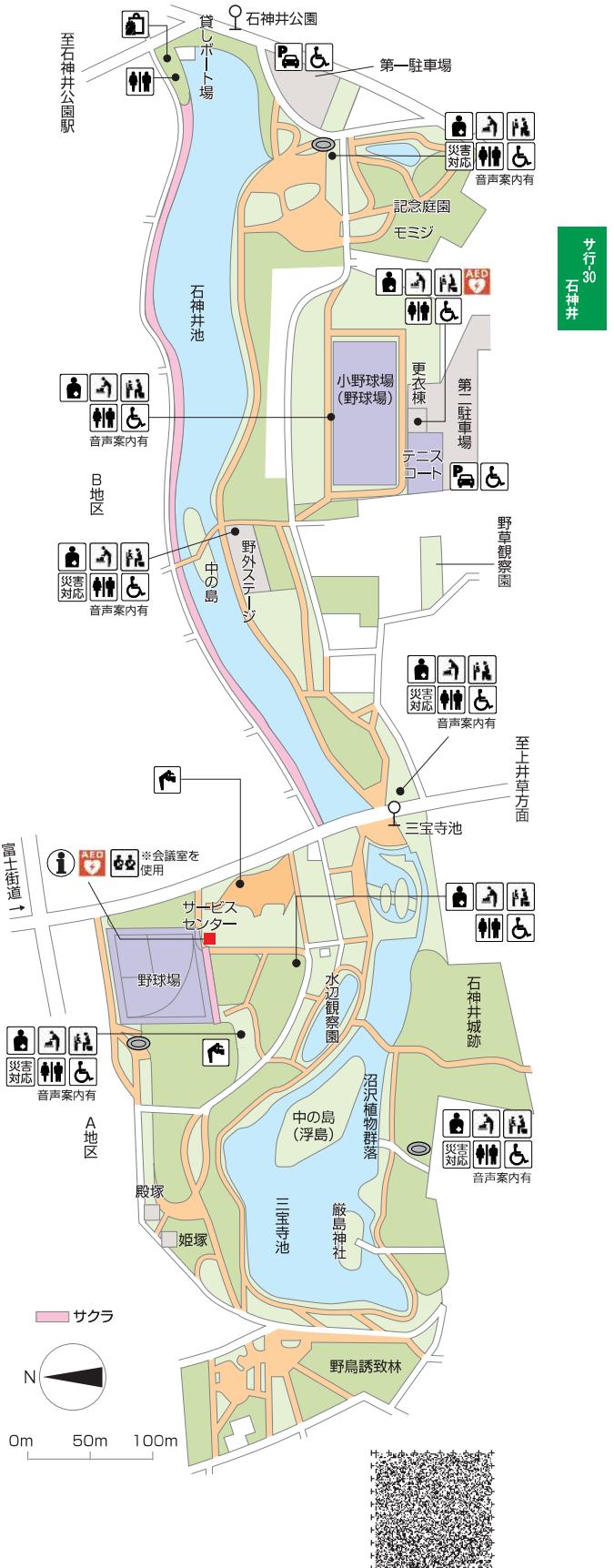


石神井池

バードウォッチング

三宝寺池の西の台地に設けられた野鳥誘致林や池には、多くの野鳥がきます。ここでは、ハクセキレイ、ヒヨドリ、シジュウカラ、アオジ、ウゲイス、エナガ、コゲラ、アカハラ、シロハラ、トラツグミなどが観察されています。

池の周辺ではバンやカイツブリが繁殖し、冬期にはオナガガモ、コガモ、マガモ、キンクロハジロなどが飛来します。



31

城北中央公園

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 板橋区、練馬区
- 問合先 ☎ 03-3931-3650(8:30~17:30) 城北中央公園サービスセンター(〒179-0084 練馬区氷川台1-3-1)
- 交 通 東武東上線「上板橋」下車 徒歩15分、東京メトロ(有楽町線・副都心線)「氷川台」下車 徒歩20分
駐車場(66台・有料・24時間)



石神井川沿いの起伏に富んだ敷地に、野球場、陸上競技場などの運動施設を備えた、23区北部における最大の運動公園です。ここでは木々の緑の映える中で、存分にスポーツを楽しむことができます。また、児童公園や広場にも樹木が多く、散策も楽しめます。

この公園の前身は、昭和17年の防空緑地。それが戦後の都市公園計画に引き継がれ、昭和32年に上板橋緑地として開園しました。昭和45年から現在の名称になっています。



陸上競技場



栗原遺跡

陸上競技場

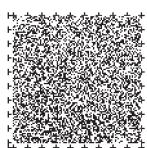
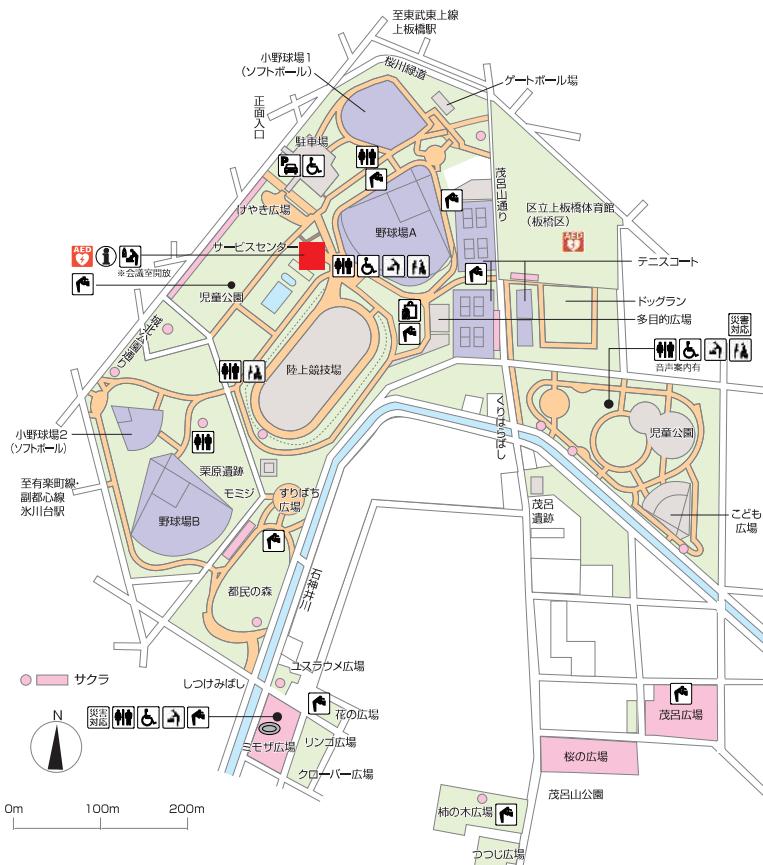
400mトラックの陸上競技場は、土のトラックと草地を有し運動会等で貸切使用することもできます。

児童公園とこども広場

低地にあり、分園的な性格をもっている桜川地区は、複合遊具のある円形の児童公園とこども広場からなっています。イチョウ、ケヤキ、サクラなど背の高い木が多く、散策にも適しています。

遺跡

茂呂遺跡は、わが国旧石器時代の標準遺跡で、東京都指定史跡。この辺りの集落跡地から出土したナイフ型石器は、同型石の標識として茂呂型ナイフと称されています。また、栗原遺跡は、旧石器時代から平安時代にわたる複合遺跡。現在、ここには奈良時代の住居であるかやぶきのたて穴式住居が復元されています。



開園年月日／昭和32年4月1日 開園面積／258,915.2m²
主な植物／アオギリ・イチョウ・ケヤキ・サクラ(ソメイヨシノ)・サワラ・ザザンカ・ツツジ類・ツバキ

施設／野球場、小野球場、テニスコート、陸上競技場、ゲートボール場、ドッグラン、体育館(板橋区営 ☎ 03-5399-6501)

32

せんげんやまこうえん 浅間山公園

指定管理者 ■ 武蔵野の公園パートナーズ

- 所在地 府中市
- 問合先 ☎ 042-361-6861 (8:30~17:30) 武蔵野公園サービスセンター(〒183-0002 府中市多磨町2-24-1)
- 交 通 JR中央線「武藏小金井」から京王バス「浅間山公園」下車 徒歩1分 他



サ行
32
浅間山

多摩の台地は古多摩川や他の河川で削られましたが、その一部が残り、浅間山となりました。三つの頂があり、一番高いものが堂山と称され、標高約80mあります。その頂上には、浅間神社が鎮座しています。

浅間山には、この他に、おみたらし神社や豪族・人見四郎の墓跡があります。戦時中、一時陸軍に接収され、火薬庫代わりに使われていましたが、戦後、地元に払い下げられ、昭和45年に公園として開園しました。

雑木林

浅間山は前山、中山、堂山の三つの頂を持つ山です。いずれも武蔵野の面影を残すコナラ、クヌギ、イヌシデなどの雑木林で覆われています。

野草と野鳥

ここに群生するムサシノキスゲは、この公園にしか自生していない固有種です。また、キンラン・ギンラン、ヤマユリなども生育しています。

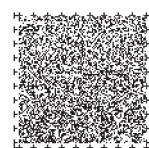
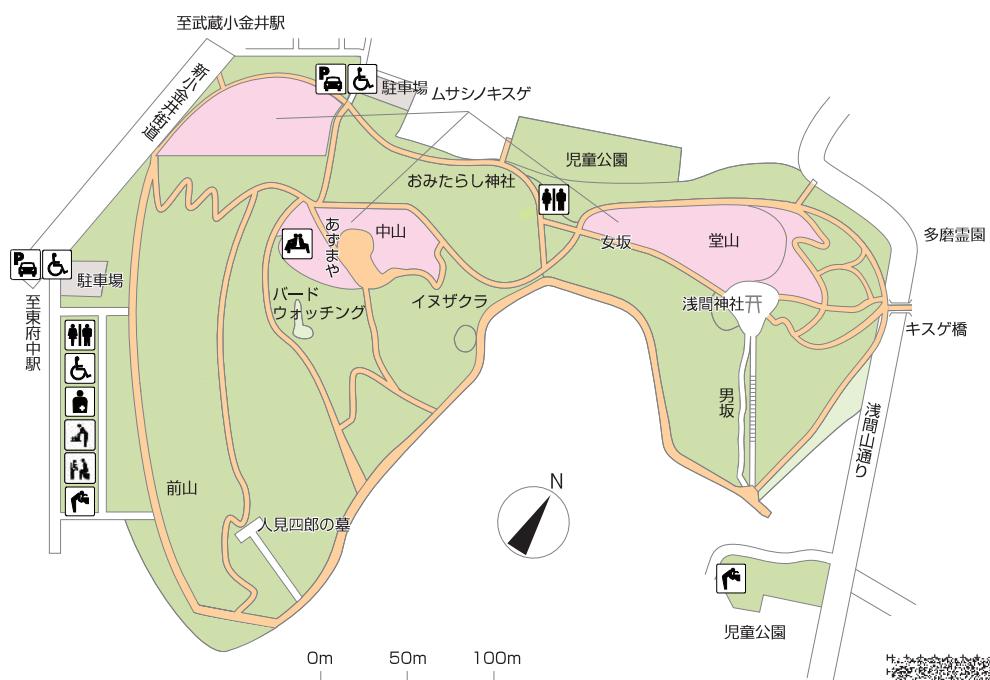
また、野鳥も多く観察されています。



ムサシノキスゲ

頂からの景色

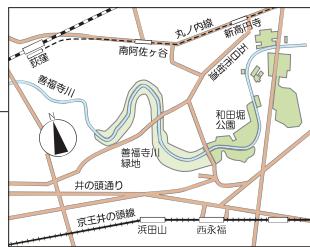
麓との高低差が約30mもあるので、浅間山からの景色は素晴らしい、前山からは富士山が見え、関東の富士見百景に選ばれています。



開園年月日／昭和45年6月1日 開園面積／88,829.87m²(一部は国有地の無償貸付を受けています)
主な植物／ムサシノキスゲ・ヤマユリ・キンラン・ギンラン・イヌシデ・クヌギ・コナラ・サクラ(イヌザクラ・ヤマザクラ)・ヤマボウシ

33

ぜんぶくじがわりよくち 善福寺川緑地



サ行
33
善福寺川

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 杉並区
- 問合先 ☎ 03-3313-4247 (8:30~17:30) 善福寺川緑地サービスセンター (〒166-0016 杉並区成田西1-30-27)
- 交 通 京王井の頭線「西永福」・「浜田山」下車 徒歩15分、東京メトロ丸ノ内線「南阿佐ヶ谷」下車 徒歩15分、JR総武線「中野」から関東バス「善福寺川緑地公園前」「杉並第二小前」「五日市街道営業所」下車すぐ、JR総武線「阿佐ヶ谷」からすぎ丸バス「児童交通公園入口」「成田西子供園前」「善福寺川緑地」下車すぐ



善福寺池を源とする善福寺川に沿って二つの公園があります。上流にあるのが善福寺川緑地、その下流部に位置するのが和田堀公園です。

子供の広場

いくつかの広場があり、ヒコーキ広場、仲よし広場、緑陰広場、センター広場など、子供達がつけた愛称で呼ばれ親しまれています。



善福寺川沿いの「サクラ」

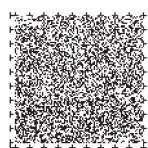
至南阿佐ヶ谷駅

サクラ

約550本のサクラは、いずれも樹齢約40年で、春には見事な花をつけます。隣接する和田堀公園とあわせてサクラの名所になっています。

清流と水鳥

川ではセグロセキレイ、ハクセキレイ、コサギなどが見られ、冬季にはカモが渡ってきて、水辺で羽を休めています。



開園年月日／昭和39年8月1日 開園面積／181,2220.07m²(一部は国有地の無償貸付を受けています)
主な植物／エンジュ・ケヤキ・サクラ類・トウカエデ・キンモクセイ・ユリノキ・クスノキ・メタセコイア
施設／野球場、小野球場、テニスコート

34

ぜんぶくじこうえん 善福寺公園

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会

● 所在地 杉並区

● 問合先 ☎ 03-3396-0825(8:30~17:30) 善福寺公園サービスセンター(〒167-0041 杉並区善福寺3-9-10)

● 交 通 JR中央線「荻窪」駅東口バス「善福寺公園」下車すぐ

JR中央線「西荻窪」駅東口バス、西武バス「善福寺」下車 徒歩5分

西武新宿線「上石神井」駅東口バス、西武バス「善福寺」下車 徒歩5分



サ行
34
善福寺

善福寺池を中心とした公園。池の水は、かつては神田上水の補助水源として利用されたほど澄んでおり、湧水量も多く、武蔵野三大湧水池のひとつとして知られていました。池の名称は、昔、この付近にあった寺の名からとったと伝えられています。上の池と下の池に分かれ、両方で約37,000m²あり、公園全体の47%を占めます。池にはカモ、カイツブリ、バンなどの水鳥やカワセミも来ます。

池周辺にはアジサイやフヨウが植えられています。下の池は半分近くがヨシなどの水生植物で覆われており、池の周囲の樹林もうっそうとしていて、野趣に富んでいます。

おそい 遅の井

善福寺池の湧水のひとつ。その起源は古く、言い伝えによると約800年前の文治5年(1189年)、源頼朝が奥州征伐に向かう途中、この地で飲料水を求めるために土を掘りました。折からの干ばつでなかなか水が出ず、自ら弓の「はず」で土を7箇所掘ると、しばらくしてその7箇所に水が湧き出たといわれています。水の出を「今や遅し」と待ったところから「遅の井」と命名されたというわけです。現在は、泉が涸れてしまったので、新たに井戸を掘りポンプで汲みあげ、遅の井の滝として復元しています。

水辺の彩り

ボート場がある上の池は二つの中島をもつ広々とした明るい池です。大きい島には、弁財天がまつられています。



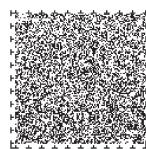
上の池



開園年月日／昭和36年6月16日 開園面積／80,264.47m²

主な植物／イチョウ・クヌギ・ケヤキ・サクラ類・シラカシ・スギ・トチノキ・マテバシイ・アジサイ・フヨウ・スイレン・ヨシ・メタセコイア
野鳥／カワセミ・オオサギ・カルガモ・バン・ゴイサギ・カイツブリ

施設／子供広場、ボート場、ゲートボール場



35

そしょくこうえん 祖師谷公園

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 世田谷区
- 問合先 ☎ 03-5384-1693(8:30~17:30) 祖師谷公園サービスセンター(〒157-0065世田谷区上祖師谷3-22-19)
- 交 通 小田急線「成城学園前」から小田急バス「駒大グランド前」下車すぐ
駐車場(11台・障害者区画1台・無料・開場8:40 閉場(季節変動)4・5・8・9・10月18:45、6・7月19:45、11・12・1・2月16:45、3月17:45)



サ行
35
祖師谷

仙川左岸には、遊具のある広場や運動のできる広場があり、右岸のなだらかな傾斜地には原っぱと緑のエリアがひろがっています。

旧東京教育大学農場跡地を中心に、当面10haの公園として事業化をはかり昭和50年6月1日に開園しました。現在も順次公園の整備を実施しています。

子供の遊び場

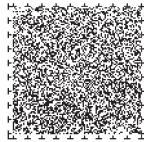
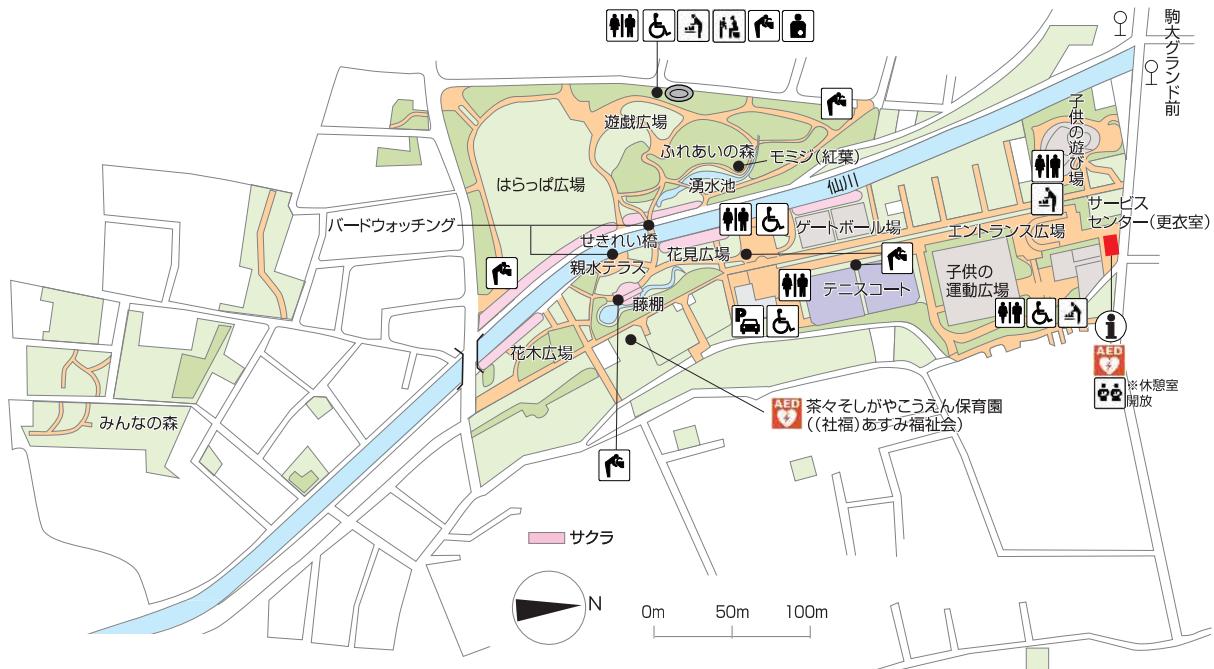
木立に囲まれた広場にスベリ台・ブランコ・砂場などが配置され、親子連れでぎわっています。

はらっぱ広場

世田谷区の広域避難場所にも指定されており、災害時給水ステーション(給水拠点)があります。



はらっぱ広場



開園年月日／昭和50年6月1日 開園面積／94,902.81m²(一部は国有地の無償貸付を受けています)
主な植物／イチョウ・ソメイヨシノ・ケヤキ・ハナミズキ・ソツジ類・ユキヤナギ・キンシバイ 施設／テニスコート(4面)、ゲートボール場(2面)、運動広場